



# 三春中学校だより

第 58 号

発行日 平成31年 1月 26日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

## 【卒業式ガイダンスを前倒しで実施！ ～お世話になった卒業生に感謝の心を込めて。～】

卒業証書授与式、学校教育法施行規則という法令に、『校長は、中学校の全課程を修了したと認めるものには、卒業証書を授与しなければならない。』とあります。卒業式は、3月13日(水)に行い、そのガイダンスを2月13日(水)に行う予定でした。卒業生には、三春中学校卒業生としての自覚のもと、将来への『勇気と希望』、周囲への『感謝』、『郷土愛』を、在校生には、卒業生に対する『敬意』とこれまでの伝統を受け継ぎ、発展させようとする『意欲』をもたせ、全員で、卒業生の前途を『祝福』するというねらいがあります。



先日、校長室に、式歌を練習する歌声が聞こえてきました。男声と女声に分かれ、男声メンバーが家庭科室前のピアノで練習しているときの歌声でした。『?』と思いました。校長室には3階の音が階段を伝ってよく聞こえてきます。本校のめざす生徒像『忠恕』=人に感謝し、やってほしいこと、やってはいけないことをわきまへ行動しようとする心、『探究』=その活動は何のために行うかを判断し、卒業生への感謝の心を歌で表そうとすることが式歌練習の本質であることを理解できる力、『必達』=活動の本質に根ざし、他と共に、先輩への感謝の心を練習し、卒業式に臨もうとする姿勢、に照らし合わせてみての『?』でした。「きちんと伝えれば必ずわかってくれる子どもたちばかりだから。」と考え、卒業式ガイダンスを前倒しで実施することにしました。

1月11日(金)の清掃終了後、1・2年生を対象に、教務主任の先生より、①卒業式は、学校にとって最も大切な行事の一つであること、②卒業式の諸活動にあたっては、その準備の段階から、『卒業生』に感謝の心をもち、心を込めて送り出してあげること、③1・2年生が団結して卒業式の諸活動に取り組む姿、どんな活動にも心を込めて、ひたむきによりよいものをつくりあげようとする姿勢が大切なこと、④これまで諸先輩が築き上げてきた歴史と伝統をしっかりと引き継ぐという決意をもって卒業式や諸活動に臨むことを伝えました。

本校は、これまで2年間、2年生の終わりに修学旅行を実施し、今年度も3月18日(月)～20日(水)に修学旅行を計画しています。とても楽しい修学旅行と厳粛な卒業式の2大行事の準備に同時期に取り組まなくてはならないというつらさがあります。しかし、さすが三春中生！ガイダンス以降、『?』と聞こえるような歌声は全く聞かれず、在校生の活動には、卒業生が、『勇気・希望・感謝・郷土愛』を抱けるような、『敬意・意欲・祝福』の思いが感じられます。

きっと、心に残る、温かな気持ちにあふれた卒業証書授与式になると確信します。

## 【三春町成人式！ ～新三春中学校1年目のときの3年生が成人式を迎えました。～】

1月13日(日)、三春町交流館『まほら』において、平成31年の三春町成人式が挙行されました。国歌・町民の歌斉唱に引き続き、三春町長様より新成人代表に成人証書が授与されました。

要項内の成人者名簿を拝見すると、三春町全体より185名の新成人、見覚えのある名前がそこにはたくさんありました。平成25年度の新三春中学校の3年生のみなさんが祝福を受けました。

『成人』としての『自由・権利・責任・義務』という要項中の文字がそのあるべき姿を表しているとも考えられます。そこで、日本国民の権利と義務について日本国憲法をひもといってみました。そこには、**日本国憲法第26条2項** すべて国民は、法律の定めるところにより、その**保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ**。義務教育は、これを無償とする。**第27条** すべて国民は、**勤労の権利を有し、義務を負ふ**。**第30条** 国民は、法律の定めるところにより、**納税の義務を負ふ**。とありました。われわれ国民の義務として、「親は子に教育を受けさせ」、「働き」、「税金を納める」義務があり、それを果たすことで日本という国が成り立っているのです。

三春中学校のみなさん、あなたはどんな『成人』となるのでしょうか。楽しみにしています。



## 【県創作音楽コン3年連続『学校賞』！～音楽文化のますますの充実・発展を願います。～】

田村地区創作音楽コンクールという大会があり、本校から複数の県創作音楽コンクールへの出品作品が出ました。先日、県の創作音楽コンクールの結果がきて、本校の出品作品全体のレベルの高さが

評価され、『学校賞』をいただくことができました。

運動面でも多くの子どもたちの活躍が見られますが、文化面でも、同様に、子どもたちはとてもよくがんばっています。『ひたむきに、そして、こころ豊かに』子どもたちが日々の教育活動に一生懸命取り組んでいる成果です。今後とも、ご声援をどうぞよろしくお願いします。

### 【先生方もがんばっています！～田村地区教職員研究物展『特選』・県出品となりました。～】

1月23日（水）に、田村地区教職員研究物展という審査会があり、田村地区内の小・中学校や教職員個人の研究や実践記録としてまとめた研究物についての審査会が行われました。

本校からも各先生方の実践をまとめたものを、研修主任の伊東実先生がとりまとめ、出品いたしました。研究主題等は、『学年型教科教室の学習環境を生かし、主体的に学び続ける生徒の育成』～活動的・協同的・反省的学びを取り入れた授業の実践を通して～というものでした。

各市町の指導主事の先生や校長会、各校より選ばれた教員が審査員となり、田村地区内の小・中学校の研究物を慎重に審査し、結果が以上のとおりとなりました。

子どもたちもとてもがんばっています。いろいろな大会・コンクール等に出場し、集会のたびに受賞報告をたくさん聞くことができます。そして、先生方もよくがんばっています。子どもたちの学力向上にむけた日々の取り組みが評価されたのですから、これほどうれしいことはありません。

本校の研究物は、これから田村地区の研究物の代表として県に出品され、そこでまた、県内各地区からあがってきた研究物とともに審査をいただくこととなります。

先生方もがんばっています。

### 【いつもありがとう！～冷たい雪が降るたびに心が温かくなります。～】

寒い冬。先日も雪が降りました。子どもたちが登校してくる通り路を、子どもたちが歩きやすいようにと、教頭先生と一緒に校門付近を雪かきしていると、昇降口のほうから、ガリッガリッという音が聞こえてきました。登校してきた子どもたちや先生方が、雪かきを手を、除雪作業に取り組んでくれている音でした。

寒く、冷たく、耳たぶが痛くなる、辛い冬ですが、そんな子どもたちや先生方の姿を見ると、とても心が温かくなります。三春中学校の子どもたちや先生方って、温かいです。



### 【第4回学校運営協議会開催！～地域みなさんとともに学校づくりに取り組みます。～】

1月21日（月）は、第4回の、今年度最後の学校運営協議会の開催日でした。町教育委員会の指導主事の織田島先生、その他、これまで三春中学校の運営にご尽力いただいた委員のみなさんのご参加をいただき、学校の現状、教育課程の承認、教職員の配置などについて、今回は学校からの説明を中心に進めました。

委員のみなさまからは、肯定的・好意的なご意見を多くいただくとともに、次年度以降も、今以上に学校と地域が連携し、ともに、よりよい三春中学校を、一緒につくっていかうという方向性を確認させていただきました。



### 【澄んだ空、2本の飛行機雲、雪をいただいた山、動物の足跡！～冬もいかな。～】

冬の朝には寒さが似合うと枕草子で清少納言も言っています。凜とした空気の中、山は雪をいただき、飛行機は飛行機雲を伸ばし、動物は懸命に生きています。寒さに耐え、やがて春が巡ってきます。

